



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社
 コード番号 4538 URL <https://www.fuso-pharm.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 幹雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長兼経理部長 (氏名) 高橋 貞雄 (TEL) 06-6969-1131
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	46,902	1.8	1,010	△19.9	1,066	△16.6	707	△21.0
2019年3月期	46,074	0.4	1,261	58.0	1,279	53.7	894	△7.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	80.59	—	2.2	1.5	2.2
2019年3月期	101.96	—	2.7	1.8	2.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 — 百万円 2019年3月期 — 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	69,153	32,302	46.7	3,681.46
2019年3月期	71,687	32,842	45.8	3,742.48

(参考) 自己資本 2020年3月期 32,302百万円 2019年3月期 32,842百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	5,726	△1,485	△1,799	7,268
2019年3月期	2,051	△2,369	△313	4,826

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	702	78.5	2.1
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	526	74.4	1.6
2021年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		47.9	

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,500	3.5	800	37.8	750	19.4	600	38.4	68.38
通期	48,800	4.0	1,600	58.3	1,500	40.6	1,100	55.5	125.36

※新型コロナウイルス感染症の収束時期を正確に見通すことは現状、困難であるため、業績予想には新型コロナウイルス感染症の影響を反映していません。今後、業績予想を修正する必要がある場合は、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	9,451,169 株	2019年3月期	9,451,169 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	676,880 株	2019年3月期	675,566 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	8,774,963 株	2019年3月期	8,776,799 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が見られましたが、米中通商問題の影響や中国経済の減速に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大を背景とした世界経済の停滞もあり、依然として不透明感が一層強まる状況で推移いたしました。

医薬品業界では、薬価制度改革をはじめとして後発医薬品の使用促進策の強化など、医療費適正化諸施策が引き続き推進されており、経営のさらなる強化が求められるなか、研究開発費の増加、開発リスクの増大、企業間競争の激化など収益環境の厳しさが増しております。

このような状況のもと、当社は、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリーなど人工透析関連製商品及び輸液などのより強固な浸透を図るとともに、後発医薬品の販売促進にも注力してまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高は後発医薬品の販売増により469億2百万円と前期と比べ8億28百万円(1.8%)の増加となりました。利益面では、売上高の増加があったものの、売上原価率の上昇により、営業利益は10億10百万円と前期と比べ2億50百万円(19.9%)の減少、経常利益は10億66百万円と前期と比べ2億12百万円(16.6%)の減少、また当期純利益は7億7百万円と前期と比べ1億87百万円(21.0%)の減少となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は、機械及び装置の増加等があったものの、売掛金や建設仮勘定の減少等により前事業年度末から25億33百万円(3.5%)減少し、691億53百万円となりました。

負債は、支払手形の増加等があったものの、未払金や長期借入金の減少等により前事業年度末から19億92百万円(5.1%)減少し、368億51百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加があったものの、その他有価証券評価差額金の減少等により前事業年度末から5億40百万円(1.6%)減少し、323億2百万円となり、自己資本比率は46.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ24億42百万円増加し、72億68百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払等があったものの、税引前当期純利益や減価償却費の計上、売上債権の減少等により57億26百万円の収入となりました。(前事業年度は20億51百万円の収入)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入等があったものの、有形固定資産の取得による支出等により14億85百万円の支出となりました。(前事業年度は23億69百万円の支出)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の減少や配当金の支払等により17億99百万円の支出となりました。(前事業年度は3億13百万円の支出)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率	45.8	46.7
時価ベースの自己資本比率	31.0	26.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.0	2.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	11.5	27.0

- ・ 自己資本比率：自己資本／総資産
- ・ 時価ベース自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・ キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・ インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／キャッシュ・フローの利息の支払額

(注1) 株式時価総額：期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）

(注2) 有利子負債：貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注3) 営業キャッシュ・フロー：キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー（利息の支払額及び法人税等の支払額控除前）

(注4) キャッシュ・フローの利息の支払額：キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額

(4) 今後の見通し

次期の業績予想につきましては、売上高488億円、営業利益16億円、経常利益15億円、当期純利益11億円を見込んでおります。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期を正確に見通すことは現状、困難であるため、業績予想には新型コロナウイルス感染症の影響を反映しておりません。

今後、業績予想を修正する必要がある場合は、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮した結果、日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,726	7,268
受取手形	284	231
売掛金	21,778	20,170
商品及び製品	9,063	8,218
仕掛品	19	125
原材料及び貯蔵品	1,210	1,667
前渡金	44	59
前払費用	134	162
その他	126	106
流動資産合計	38,388	38,011
固定資産		
有形固定資産		
建物	31,631	32,304
減価償却累計額	△21,879	△22,458
建物(純額)	9,751	9,846
構築物	2,180	2,191
減価償却累計額	△1,609	△1,647
構築物(純額)	571	543
機械及び装置	24,623	27,134
減価償却累計額	△21,734	△22,028
機械及び装置(純額)	2,889	5,106
車両運搬具	64	68
減価償却累計額	△61	△60
車両運搬具(純額)	3	7
工具、器具及び備品	4,800	4,959
減価償却累計額	△4,111	△4,229
工具、器具及び備品(純額)	688	729
土地	8,887	8,854
リース資産	7	7
減価償却累計額	△2	△4
リース資産(純額)	4	2
建設仮勘定	3,735	358
有形固定資産合計	26,531	25,449
無形固定資産		
ソフトウェア	172	106
その他	580	411
無形固定資産合計	753	518

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	3,942	2,902
出資金	1	1
従業員に対する長期貸付金	11	7
長期前払費用	152	149
繰延税金資産	718	854
その他	1,185	1,259
投資その他の資産合計	6,013	5,174
固定資産合計	33,298	31,142
資産合計	71,687	69,153
負債の部		
流動負債		
支払手形	5,018	5,946
電子記録債務	3,042	3,203
買掛金	4,143	3,688
短期借入金	2,410	2,350
1年内返済予定の長期借入金	4,131	4,155
リース債務	2	1
未払金	2,180	1,351
未払費用	390	373
未払法人税等	295	151
預り金	47	41
前受収益	14	15
賞与引当金	881	870
役員賞与引当金	16	15
値引補償引当金	45	41
売上割戻引当金	282	235
返品調整引当金	2	2
設備関係支払手形	1,066	344
その他	2,456	2,912
流動負債合計	26,428	25,701
固定負債		
長期借入金	9,389	8,245
リース債務	2	0
再評価に係る繰延税金負債	1,331	1,322
退職給付引当金	1,210	1,077
役員退職慰労引当金	271	287
資産除去債務	104	106
その他	105	110
固定負債合計	12,416	11,150
負債合計	38,844	36,851

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金		
資本準備金	10,000	10,000
その他資本剰余金	5,010	5,010
資本剰余金合計	15,010	15,010
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	5,300	5,300
繰越利益剰余金	7,304	7,419
利益剰余金合計	12,604	12,719
自己株式	△2,161	△2,164
株主資本合計	36,211	36,323
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,230	599
土地再評価差額金	△4,599	△4,621
評価・換算差額等合計	△3,368	△4,021
純資産合計	32,842	32,302
負債純資産合計	71,687	69,153

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
医薬品部門売上高		
製品売上高	34,575	35,296
商品売上高	11,332	11,442
不動産賃貸収入	166	163
売上高合計	46,074	46,902
売上原価		
医薬品部門売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	8,559	9,063
当期商品及び製品仕入高	17,312	17,031
当期製品製造原価	15,780	16,159
合計	41,652	42,254
商品及び製品期末たな卸高	9,063	8,218
他勘定振替高	36	27
医薬品部門売上原価合計	32,553	34,008
不動産賃貸原価	91	92
売上原価合計	32,644	34,101
売上総利益	13,429	12,801
返品調整引当金戻入額	0	0
差引売上総利益	13,430	12,801
販売費及び一般管理費合計	12,168	11,790
営業利益	1,261	1,010
営業外収益		
受取利息	20	8
受取配当金	71	79
投資有価証券売却益	0	22
保険関係収益	113	102
投資事業組合運用益	43	39
業務受託収益	85	78
企業誘致奨励金	34	29
その他	40	37
営業外収益合計	409	398
営業外費用		
支払利息	226	224
生命保険料	131	95
その他	33	23
営業外費用合計	391	342
経常利益	1,279	1,066

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	-	38
特別利益合計	-	38
特別損失		
固定資産売却損	3	-
固定資産除却損	19	20
投資有価証券評価損	-	42
特別損失合計	23	62
税引前当期純利益	1,255	1,042
法人税、住民税及び事業税	374	237
法人税等調整額	△12	98
法人税等合計	361	335
当期純利益	894	707

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	10,758	10,000	5,010	15,010
当期変動額				
剰余金の配当				
土地再評価差額金の取崩				
当期純利益				
研究開発積立金の取崩				
退職給与積立金の取崩				
貸倒準備積立金の取崩				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	-	-
当期末残高	10,758	10,000	5,010	15,010

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金					利益剰余金合計		
	研究開発積立金	退職給与積立金	貸倒準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	250	50	120	5,300	6,689	12,409	△2,155	36,022
当期変動額								
剰余金の配当					△702	△702		△702
土地再評価差額金の取崩					3	3		3
当期純利益					894	894		894
研究開発積立金の取崩	△250				250	-		-
退職給与積立金の取崩		△50			50	-		-
貸倒準備積立金の取崩			△120		120	-		-
自己株式の取得							△6	△6
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	△250	△50	△120	-	615	195	△6	189
当期末残高	-	-	-	5,300	7,304	12,604	△2,161	36,211

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,153	△4,595	△3,442	32,579
当期変動額				
剰余金の配当				△702
土地再評価差額金の取崩				3
当期純利益				894
研究開発積立金の取崩				-
退職給与積立金の取崩				-
貸倒準備積立金の取崩				-
自己株式の取得				△6
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	76	△3	73	73
当期変動額合計	76	△3	73	262
当期末残高	1,230	△4,599	△3,368	32,842

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	10,758	10,000	5,010	15,010
当期変動額				
剰余金の配当				
土地再評価差額金の取崩				
当期純利益				
研究開発積立金の取崩				
退職給与積立金の取崩				
貸倒準備積立金の取崩				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	-	-
当期末残高	10,758	10,000	5,010	15,010

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金					利益剰余金合計		
	研究開発積立金	退職給与積立金	貸倒準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	-	-	-	5,300	7,304	12,604	△2,161	36,211
当期変動額								
剰余金の配当					△614	△614		△614
土地再評価差額金の取崩					21	21		21
当期純利益					707	707		707
研究開発積立金の取崩								
退職給与積立金の取崩								
貸倒準備積立金の取崩								
自己株式の取得							△2	△2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	114	114	△2	112
当期末残高	-	-	-	5,300	7,419	12,719	△2,164	36,323

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,230	△4,599	△3,368	32,842
当期変動額				
剰余金の配当				△614
土地再評価差額金の取崩				21
当期純利益				707
研究開発積立金の取崩				
退職給与積立金の取崩				
貸倒準備積立金の取崩				
自己株式の取得				△2
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△630	△21	△652	△652
当期変動額合計	△630	△21	△652	△540
当期末残高	599	△4,621	△4,021	32,302

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,255	1,042
減価償却費	1,967	2,381
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△22
投資事業組合運用損益 (△は益)	△43	△39
固定資産売却損益 (△は益)	3	△38
固定資産除却損	19	20
投資有価証券評価損	-	42
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19	△11
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△153	△132
受取利息及び受取配当金	△92	△87
支払利息	226	224
売上債権の増減額 (△は増加)	△84	1,661
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△654	280
仕入債務の増減額 (△は減少)	416	634
その他	△305	285
小計	2,536	6,241
利息及び配当金の受取額	92	94
利息の支払額	△229	△234
法人税等の支払額	△348	△374
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,051	5,726
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,296	△2,492
有形固定資産の売却による収入	0	73
無形固定資産の取得による支出	△22	△10
投資有価証券の取得による支出	△70	-
投資有価証券の売却による収入	0	74
投資事業組合への出資による支出	△1	△2
投資事業組合からの分配による収入	95	114
定期預金の払戻による収入	-	900
その他	△74	△141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,369	△1,485
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△580	△60
長期借入れによる収入	4,900	3,250
長期借入金の返済による支出	△3,871	△4,370
社債の償還による支出	△38	-
自己株式の取得による支出	△6	△2
リース債務の返済による支出	△3	△2
配当金の支払額	△700	△613
その他	△13	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△313	△1,799
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△630	2,442
現金及び現金同等物の期首残高	5,457	4,826
現金及び現金同等物の期末残高	4,826	7,268

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、医薬品事業の他に不動産の賃貸業を営んでおりますが、重要性が乏しいことからセグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	3,742円48銭	3,681円46銭
1株当たり当期純利益	101円96銭	80円59銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益(百万円)	894	707
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	894	707
普通株式の期中平均株式数(株)	8,776,799	8,774,963

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	32,842	32,302
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	32,842	32,302
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	8,775,603	8,774,289

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

上記以外の注記事項は、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。